

大熊未来塾 考える場 特別企画
遺構と地域の未来を語り合う場

全4回
連続企画

第1回 熊町小学校「みどりっこ」 復活にむけて

東日本大震災被災地などの各地で、災禍を後世に伝えるための遺構整備が行われており、大熊町の中間貯蔵施設内における施設でも、検討がはじまりました。「保存」か「解体」か単純な二択ではなく、より多様な意見や想いが共有されることを目指して、意見交換の機会として開催します。

日時 2025. **7.26** 土

時間 13:30～16:00 (13:00～受付)

※事前FW9:00～12:00

詳しくはお問い合わせください

場所 Linkる大熊 多目的ホール
(大熊町大川原字南平1207-1)

参加 参加費無料、要お申込
定員50名

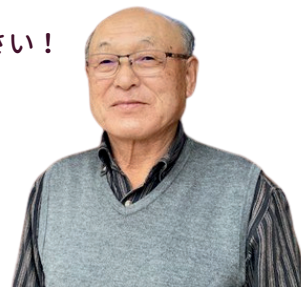
遺構は、災禍の経験や教訓を伝える"メディア"としての役割が大きいというのが一般的なイメージ。しかし、原発事故後の様々な課題を抱える大熊町においては、震災前の暮らしや文化をのこすための場所になり得るのではという視点—今と未来の地域づくりのためにも、大きな役割を果たすのではないかと思います。

第1回目は、人々の営みが途絶え荒れてしまっている熊町小学校の校庭を、震災前に再生する取り組みについてご紹介いただき、意見交換も行います。

どうぞお気軽にご参加ください！

第1回 ゲスト

鎌田 清衛さん
(おおくまふるさと塾)



今後のスケジュール

第2回 9/6(土)

13:30～16:00@クレバおおくま

※9:00より事前FW予定

ゲスト：佐藤敏郎さん
(大川伝承の会)



詳細決まり次第告知

第3回 10/12(日)

13:30～16:00@大熊町内

※9:00より事前FW予定

ゲスト：多賀俊介さん
(広島・ヒロシマ・広島を
歩いて考える会)



詳細決まり次第告知

第4回 1月未定

！調整中！

第1～3回の総括も込めて
シンポジウムを開催予定。

お申し込みは下記コードから (9月以降の申込みは調整中)

共催 一般社団法人大熊未来塾、おおくまふるさと塾

協力 福島大学 地域未来デザインセンター

後援 調整中

問合せ 一般社団法人大熊未来塾 (担当：義岡)
☎ 080-1472-3763 ✉ okuma.future@gmail.com

7/26申込み

QR読み取りか、
メールにてお申込み
ください。



※本事業は、3.11メモリアルネットワーク基金助成事業として実施します。